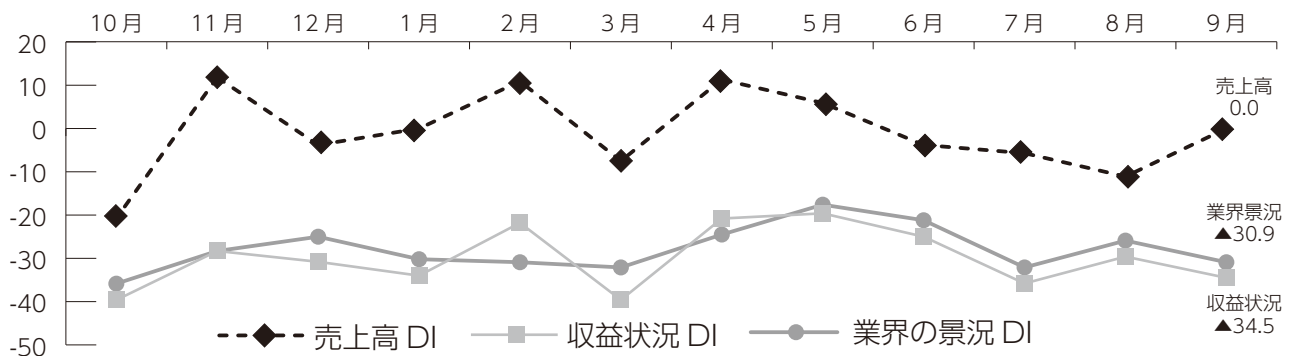


コスト増に対して更なる価格転嫁を模索

概況

原材料・燃料価格の高騰に歯止めがかからずコストが大幅に上昇する中、多くの業種で収益状況は悪化し、更なる価格転嫁を模索している。一方、旅館・ホテル業では愛郷ぐんまプロジェクトの実施や行動制限が無かったことが後押しし業況の回復がみられるもコロナ流行前水準には至らず。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
製造業	食料品	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	機械・金属	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☁
非製造業	卸売業	☁	☀	☀	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	商店街	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	サービス業	☀	—	☁	☁	☀	—	☁	☁
	建設業	☁	—	☁	☁	☁	—	☁	☁
	運輸業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 台風の影響が大きく客足は遠のいた。材料費の値上がり止まらず、収益に影響を及ぼしている。転嫁によって買上点数の減少を招く恐れがあり、更なる値上げは厳しい。</p> <p>[菓子] 中秋の名月、秋彼岸での売れ行きが好調で売上は増加。しかし、材料費・燃料費の上昇により収益には反映されず。</p> <p>[めん類] 原材料の値上げに伴い製造経費が大幅に上昇し経営に大きな影響が出ている。更なる転嫁を検討するも実施は厳しい状況にある。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] ゆかた関連商品はコロナの影響で厳しい状況にある。一方、婦人服地については、秋に展示会を実施予定でありコロナからの立ち直りを感じる。天然繊維から合成繊維まですべての原糸価格が高騰しているが、製品への転嫁は難しく利益を圧迫している。</p> <p>[刺繍] 組合員の二極化が進む中、総じて受注量の落ち込みに伴い売上は減少し、景況感も悪化している。また、原糸価格を含む資材の値上がりが続く。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 県央・渋川地区の出荷量が好調であったが、公共工事が大半を占める吾妻・多野地区の出荷量には落ち込みがみられた。セメント価格が断続的に上昇しており価格転嫁が急務となる。</p> <p>[碎石] 吾妻地区では大型工事の施工が始まるも出荷量は伸び悩む。また、西毛・沼田地区の公共工事量は例年より少なく、県内全体でみると売上減少・収益悪化の状況にある。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 原材料及び燃料価格の高騰が進み製造経費が上昇。また、機械装置類、交換用部品が不足状況にある。新電力会社の電力供給停止に対して、他社への契約切替を行った場合の料金高騰が脅威となっている。</p> <p>[自動車関連] 大幅な落ち込みであった昨年と比較すると売上は増加した。全体的に受注量の増加を感じられ、人手不足感が高まる。</p>
そ の 他	<p>[印刷] 用紙価格の上昇が業界にとって深刻な問題となっている。</p> <p>[ゴム製品] 自動車部品関連の受注が改善傾向にあるが、収益の好転には至っていない。また、人手不足の状況がみられる。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[各種商品(高崎市)] 組合の共同施設の稼働率がコロナ流行前水準に戻りつつあるが、様々なコスト増に苦慮。</p> <p>[タイヤ] 今年は4月及び9月に値上げを行った。メーカー側の生産調整・余剰在庫の縮小等により商品仕入がシビアな状況にある。</p>
小 売 業	<p>[中古車オークション] 新車の納期遅れの影響で下取車が発生せず、在庫不足の状況が長く続いている。</p> <p>[生花] 秋彼岸や連休で贈呈用・仏事用の需要が高まる月だが、夏の天候不順により花材が少なく仕入に苦慮した。また、彼岸は台風の影響もあり、思うような売上に結びつかなかった店舗が多くみられた。</p> <p>[米穀] 小麦粉価格の上昇に伴い、米の価格も上昇しはじめた。来月からは値上げせざるを得ない状況にある。</p>
商 店 街	<p>[藤岡市] コロナの新規感染者数は減少傾向にあるものの、客足の回復は鈍い。また、円安進行により仕入コストが上昇している。</p> <p>[富岡市] 組合が発行する商品券の利用を促進し、来店客数を上昇させる事業を計画している。また、来月には数年ぶりの祭りの実施が控えているため、商店街の活性化に期待する。</p>
サービスマ	<p>[伊香保温泉] 天候は良くなかったが、愛郷ぐんまプロジェクトの実施や行動制限がなかった影響で、昨年比では売上は大幅に増加。しかしコロナ流行前水準と比較すると8割程度。</p> <p>[草津温泉] 10月よりインバウンドの個人旅行が緩和されることから、台湾や香港を中心に海外からの予約が入ってきている。</p>
建 設 業	<p>[建設] 資材の価格高騰や品不足の状況に対して、国や県が発注する公共工事では予定価格に反映されているが、その他の地方自治体では反映されていない場合が多く、民間工事を含め適切な価格転嫁を求めている。</p> <p>[塗装] 元請に対して価格転嫁の交渉を行うもスムーズに進まず利益を出せていない。また、物価高騰の影響で新規工事の成約率が悪くなり、延期となる案件もみられる。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 燃料価格は依然として高値が続くも、政府による燃料価格抑制対策が延長されたことに安堵。また、食品を中心とした10月からの値上げを前に関係する荷動きが非常に好調であり、庸車の手配に苦慮する場面もみられた。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 医薬品の配送受注量は増加するも、昨年実績のあった自動車部品関係からの受注はなくなり、全体的には売上減少。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。